



いつまでも住み続けたい村

広報

しらかわ

2025

9月号

No.650

二十歳を祝う会

8月14日(木)、『二十歳を祝う会』が旧遠山家住宅及び南部地区文化会館にて開催されました。昨年度二十歳を迎えた方々が村内外から集まり、同級生や恩師との再会を楽しみながら思い出話に花を咲かせていました。

実行委員会が企画した催しの中では、家族へ感謝の気持ちを伝える場面もあり、成長した我が子の姿に涙を浮かべるご家族の方もいらっしゃいました。『二十歳を祝う会』は、二十歳を迎えた皆さんにとっても、ご家族にとっても、心に残る大切なひとときとなったようです。



CONTENTS

- 二十歳を祝う会…………… P2～3
- 人事行政のあらまし…………… P4～5
- 世界遺産30周年記念事業…………… P6

はたち 二十歳を祝う会

8月14日(木)南部地区文化会館において、令和7年度二十歳を祝う会を開催しました。

青空が広がる真夏の日差しの下、記念撮影会場の旧遠山家住宅前には、夏らしい爽やかな装いの真成人(真の成人者)が顔を合わせ、久しぶりの友との会話や記念撮影のひとときを楽しみながら、終始晴れやかな表情を見せていました。



今年の二十歳を祝う会は、白川郷学園卒業生
の出席対象者全員が出席され、会場は層華やか
で温かな雰囲気にも包まれていました。正面の
スクリーンには、懐かしい写真や温かいメッセージ
が映し出され、真成人の皆さんは終始笑顔が
絶えない様子でした。



成原村長からは「予測困難な未来とは、既存に
とられず、新たな発想でなんでもチャレンジして
いける明るい未来のことなのかもしれません。その
未来に向かって、人とつながり心をつなぎ過去現在
未来をつないで皆さん
と共に白川村づくり
をすすめていけたらと
願っております。白川村
の全ての人たちが皆
さんの応援団です。
頑張ってください。」と
激励の言葉が送られ
ました。



真成人の皆さんには、お一人ずつ事前に実施
したアンケートと企画の「全国統成人テスト」を

元に自己紹介を兼ねたインタビューを行いました。
二十歳になって気づいた感謝の想いや、大人と
しての責任、白川村について思うことなどといった
話に加え、今までを振り返りながら自分の思いを
お話しいただきました。



また、学園9年生の時の恩師高木先生からは
「人との縁こそが何にも勝る一生の宝である」との
お祝いの言葉に加え、在学当時の懐かしい思い出
話や未来に向けた力
強い応援の言葉をいた
だきました。真成人にとっ
て、これからの歩みに温か
く寄り添う大切な励まし
となりました。



真成人を代表して登壇した滝愛葉さんは、
これまで支えてくれた家族や地域の方々への
感謝を述べるとともに、仲間との絆を大切にしてい
きたいという思いを
語りました。家族について
は、これまで変わらずに
注いでくれた愛情や支え
があったからこそ、今日の
自分たちがあると振り



返り、「家族への感謝と愛を胸に刻み、これからも
大切にしていきたい」との気持ちを示しました。
また、同級生との関りについては、日々を共に
過ごしてきた思い出がかけがえのない宝物だと
し、これから進む道はそれぞれ異なっても、「お盆
やどろく祭り、お正月には必ず集まり顔を合わせ
続けたい」と呼びかけました。

閉会後は地元のおいしいものを味わうフリー
タイムを設け、和やかな雰囲気にも包まれました。
また、準備期間の短い中でしたが、アイデアを
出し合い、力を合わせてあたたかな雰囲気の中で
作り上げた実行委員会の皆さんありがとうございました。



実行委員長：大満夢

実行委員：下方大誠 前田法明 石田聖也 榎谷八重 奥野真夕 松田仁志 松古奈々 山田彩未

④職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

■標準的な勤務時間（不規則勤務となる施設を除く）

開始時刻	終了時刻	1日の勤務時間	1週間の勤務時間
午前8時30分	午後5時15分	7時間45分	38時間45分

■休暇制度

区 分	内 容	付与日数
年次有給休暇	年の途中に採用された者は採用月に応じて付与 令和6年平均取得日数11.7日 翌年に20日を限度として繰越可	1年につき 20日
特別休暇	ボランティア休暇	1年につき5日以内
	結婚休暇	連続する5日以内
	1歳未満の子の保育時間	1日2回各30分以内
	産前産後休暇	産前6週間、 産後8週間
	妻の出産	2日以内
	未就学の子の看護のための休暇	1年につき5日以内
	忌引き	続柄、生計関係 により7日以内
	父母配偶者の法要	1日
	夏季休暇	7～9月の期間 に3日以内
組合休暇	災害による住居復旧	7日以内
	災害による出勤困難、通勤途上危険回避	必要と認められる期間
組合休暇	職員団体事務従事	30日（無給）
介護休暇	職員が同居する配偶者、父母、子、配偶者の 父母、祖父母、孫及び兄弟姉妹を2週間以上 にわたり介護する場合取得可	6ヶ月以内 （無給）
育児休業	3歳に満たない自分の子を養育するため、 その子が3歳に達するまで休業可	子が3歳に達する まで（無給）

⑤職員の分限及び懲戒処分の状況

■分限処分（令和6年度）

分限処分とは、職員の身分保障を前提として、一定の事由によって職員がその職務を十分果たすことができない場合のみ、職員の意に反する不利益な身分上の変動をもたらす処分をいい、公務能力の維持向上を図るための制度です。
分限処分には、免職、休職、降任及び降級の4種類があります。

区 分	免職	休職	降任	降給	合計
勤務成績がよくない場合	0	0	0	0	0
心身の故障の場合	0	0	0	0	0
職務に必要な的確性を欠く場合	0	0	0	0	0
職制、定数の改廃、予算の減少により廃職、過員を生じた場合	0	0	0	0	0
刑事事件に関し起訴された場合	0	0	0	0	0
合 計	0	0	0	0	0

■懲戒処分

（令和6年度）

懲戒処分とは、職員の一定の義務違反に対する責任を問うことにより、公務員の規律を維持することを目的として任命権者が職員に制裁として科する処分を言います。懲戒処分には免職、戒告、減給、停職の4種類があります。

区 分	免職	戒告	減給	停職	合計
法令に違反した場合	0	0	0	0	0
職務上の義務に違反し、又は職務を怠った場合	0	1	1	0	2
全体の奉仕者たるにふさわしくない非行のあった場合	0	0	0	0	0
合 計	0	1	1	0	2

⑥職員の研修及び勤務成績の評定の状況

■職員研修の状況

（令和6年度）

研修種別	参加者数	研修内容
基礎研修	15人	新規採用職員、3～5年目職員、係長級職員、課長補佐級職員、新規採用職員フォローアップ研修
専門研修	17人	条例の見方・作り方基礎講座、メンタルヘルス・ハラスメント防止講座、人事評価者講座、ワンペーパーで伝わる資料作成講座、アサーティブコミュニケーション講座、政策形成講座、ハードクレーム対応、面接試験技法研修、グラフィックレコーディング研修、議会答弁能力向上研修、幹部セミナー、マーケティング戦略、地域栄誉活動
合 計	32人	

■勤務成績の評定者

○勤務評定対象職員 全職員（育児休業者及び休職者を除く）

区 分	第一評定者	最終評定者
課長補佐級以下の職員	課 長	村 長
参事・課長等	副 村 長	村 長

■勤務成績の評定の状況

区 分	内 容
勤務状況	勤務状況、休暇の状況、健康状態、勤務態度
勤務実績	規律性、責任制、協調性、積極性

⑦職員の福利厚生状況

■健康管理に関する状況

岐阜県市町村共済組合が実施する年代別健康診断及び前立腺がん（40歳以上）、乳がん・子宮がん（30歳以上）を実施し、健康管理に努めました。

区 分	対象者	受診者
年代別健康診断	64	62

■共済制度

岐阜県市町村職員共済組合に加入し、職員の生活の安定と福祉の向上を図っています。また、白川村職員互助会を組織し、福利厚生への増進を図っています。

■公務災害保障制度

令和6年度公務災害認定件数

区 分	認定件数
一般職員	0件
合 計	0件

■公平委員会に係る業務の状況

（令和6年度）

区 分	認定件数
勤務条件に関する措置件数	0件
不利益処分に関する不服申立	0件
合 計	0件

【問合せ先】総務課 ☎6-1311

白川村の人事行政のあらまし

「白川村人事行政の運営等の状況の公開に関する条例」に基づき、職員の給与や勤務条件など人事行政の運営状況を次のように公表します。

①職員数の状況

■部門別職員数の状況 (各年4月1日現在)

区 分 部 門	職 員 数			おもな 増減理由
	令和6年	令和7年	増減数	
一 般 会 計	議 会	1人	1人	0人
	総務・企画	20人	20人	0人
	税 務	2人	2人	0人
	民 生	7人	7人	0人
	衛 生	2人	2人	0人
	農林水産	5人	5人	0人
	労 働	1人	1人	0人
	商 工	5人	3人	-2人 組織編成変更及び 退職による減
	土 木	3人	3人	0人
	教 育	7人	5人	-2人 組織編成変更及び 退職による減
企 業 会 計	小 計	53人	49人	0人
	水 道	1人	1人	0人
	下 水 道	1人	1人	0人
	病 院	5人	5人	0人
	介 護	1人	1人	0人
	小 計	8人	8人	0人
合 計		61人	57人	0人

■採用者数及び退職者数

区 分	R6.4.1～R7.3.31
採 用 者	5 人
退 職 者	7 人

②定員適正化計画と年次計画の概要

計 画 期 間		数値目標
始 期	終 期	5人増員
令和7年4月1日	令和12年3月31日	

■定員適正化計画の概要 (各年4月1日)

区 分 部 門	令和6年 計画前年	令和7年 1年目	令和8年 2年目	令和9年 3年目	令和10年 4年目	令和11年 5年目	(参考) 目標値
全 部		6	0	1	0	3	
増 員		1	0	1	0	3	
減 員		5	0	0	0	0	5
差 引							
職員数	65	70	70	70	70	70	

③職員の給与の状況 (令和6年度一般会計決算)

住民基本 台帳人口 (令和7年3月31日)	歳 出 額	人 件 費	令和6年度の 人件費率	(参考) 令和5年度の 人件費率
1,453 人	5,432,167 千円	496,437 千円	9.1 %	9.5 %

(注)人件費には一般職員の給料・諸手当・退職手当組合負担金などのほか、特別職、議員等の給料・報酬を含んでいます。

■職員の平均給料月額と平均年齢の状況 (令和7年4月1日現在)

区 分	平均給料月額	平均年齢
一般行政職(37人)	319,614円	42歳

(注)一般行政職には税務職、医師、看護師、保健師等が含まれません。

■職員の初任給の状況 (令和7年4月1日現在)

区 分		白 川 村	国
		初 任 給	初 任 給
一般行政職	大 学 卒	220,000円	220,000円
	高 校 卒	188,000円	188,000円

■職員の経験年数、学歴別平均給料月額 (令和7年4月1日現在)

区 分		経験年数 15年以上20年未満	経験年数 20年以上25年未満	経験年数 25年以上30年未満
一般行政職	大 学 卒	—	373,000円	395,000円
	高 校 卒	—	309,100円	373,000円

■一般行政職員の級別の構成 (令和7年4月1日現在)

区 分	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級	合計
おもな職名	参 事	課 長	課長主幹	課長補佐	係長・主査	主任	主 事	
職 員 数	2	3	7	5	6	7	7	37
構 成 比	5.4%	8.1%	18.9%	13.5%	16.2%	18.9%	18.9%	100.0%

■職員の手当の状況 (令和7年4月1日現在)

区 分	内 容	国の制度 との差異
期末手当 勤 勉 手 当 ()は管理職	(期 末) 6月期 1.250月分[1.050月分] (勤 勉) 1.025月分[1.225月分] 12月期 1.250月分[1.050月分] 1.025月分[1.225月分] 計 2.50月分[2.10月分] 2.050月分[2.450月分] 職制上の段階、職務の級による加算措置 有	同じ
退職手当	(自己都合) 勤続25年 28.039500月分 (定 年) 33.270750月分 最高限度額 47.709000月分 47.709000月分 その他の加減措置 定年前早期退職特例措置(割増率2～45%加算)	同じ
扶養手当	◆配偶者 月額 3,000円 ◆子 月額 11,500円 ◆16歳から22歳の子 月額 5,000円加算 ◆父母等 月額 6,500円	同じ
住居手当	◆借家、借間にかかる手当 月額16,000円を超える家賃を負担している職員 に対し、家賃額に応じて 月額最高28,000円まで	同じ
通勤手当	自動車などの利用者 2km以上(片道)の利用者に対して距離に応じ 月額2,000円から月額31,600円まで	同じ
管理職手当	課長級 月額 25,000円～32,000円	異なる
宿日直手当	1回 4,400円	同じ
寒冷地手当	冬季5ヶ月間 世帯形態により月額8,200円～19,800円	同じ

■特別職の報酬等の状況 (令和7年4月1日)

区 分	給料月額	期末手当	区 分	報酬月額	期末手当
村 長	700,000円	4.55月	議 長	260,000円	4.55月
副 村 長	560,000円		副 議 長	200,000円	
教 育 長	500,000円		議 員	180,000円	

「白川郷・五箇山の合掌造り集落」 世界遺産30周年記念事業を実施

「白川郷・五箇山の合掌造り集落」世界遺産30周年記念実行委員会では、荻町集落、相倉集落、菅沼集落が抱える課題解決に向けて、白川村と南砺市がそれぞれ主体となって文化事業を実施しています。

茅文化ワークvol.1

7月9日(水)、荻町多目的集会施設において、「茅文化ワークvol.1」を実施しました。本事業の目的は、茅文化の学びの場を創出し、茅の自給率向上を地域全体の課題として捉え、意識改革を目指しています。

講師には、一般社団法人日本茅葺き文化協会代表理事で筑波大学名誉教授の安藤邦廣様、信州大学教育学部森林生態学研究室教授の井田秀行様、公益財団法人世界遺産相倉合掌造り集落保存財団事務局長の中島仁司様をお招きし、安藤邦廣様からは、「合掌造りにおける茅の循環的利用」と題して、かつての荻町集落における小茅(カリヤス)の文化をご講話いただき、井田秀行様からは、「刈って、使うことで守られる-茅場が支える自然のしくみ」と題して、茅場草原の生態や自然環境、土壌改良のヒントをご講和いただき、中島仁司様からは、「世界遺産の屋根材を育む草原」と題して、相倉集落の茅の生産に向けた持続的な取り組みをご紹介いただきました。

会場には、白川郷荻町集落の自然環境を守る会委員や荻町住民のほか、五箇山の顕彰会の皆様や南砺市職員がご参加くださり、今後良質な茅をどのように生産していくか、活発な意見や交流を図ることができました。



ゆい2.0 みんなで学ぶ「防災」

8月11日(祝・月)、荻町多目的集会施設において、「ゆい2.0 みんなで学ぶ『防災』」を実施しました。本事業の目的は、荻町伝建防災計画について学ぶ場を設け、地域住民の相互扶助の精神を育むとともに、地域防災訓練を実施することを目指しています。

講師には、東京大学生産技術研究所木質構造デザイン工学教授の腰原幹雄様、同大研究所リサーチフェローの安井昇様をお招きし、腰原幹雄様からは、「みんなで学ぶ 地震編」と題し、日本や白川村における地震の歴史や被害状況をご講和いただいたほか、合掌造り構造の振動特性を見るために模型を使って加震器で実験をしていただきました。安井昇様からは、「みんなで学ぶ 火災編」と題し、火事が生じるメカニズムやその対策をご講和いただいたほか、体験学習では放水銃や軒下消火栓の役割を解説いただき、操作訓練を実施しました。

会場には、守る会委員や荻町住民のほか夏休み期間中の子ども達をご参加くださり、伝統的建造物群における防災の深い知識と自助共助の学びの場となりました。





みんなのスポーツ

Road to ねんりんピック

モルック大会(ふれあいレク大会)に向けての体験会&エントリー開始!!

7月30日・31日にふれあい体育館と南部地区文化会館においてモルック体験会を行いました。近所のお友達同士、クラスメイトやお友達、きょうだいやご家族など老若男女が参加され、モルックを楽しみました。10月21日(火)のモルック大会は、ねんりんピックのふれあいレク大会として開催されるので、県内外からの参加者が予想されます。募集案内につきましては、今月の区長会文書をご覧ください。



40人近くの参加者が
モルックを楽しみました!



参加者の年齢差は70歳以上!
誰もが楽しめる軽スポーツです



体験会終了後は、すすんでグラウンド面の
整地をする姿がみられました。

初めましてがいっぱい! 地域と移住者の交流会を開きました♪

当日はなんと41名もの方にご参加いただき、
時間が経つにつれてどんどん盛り上がり、
たくさんのお会いが生まれる素敵な一日になりました。

参加された移住者や村の方に感想を聞いてみると、
「村の人はだいたい知ってるつもりだったけど、
初めましての人が結構いてビックリ」
「移住してから、すでにできあがってる人間関係に
入るのが難しいと感じてたから、こういう場があって助かる」
「楽しかったし、こういうの年に2回くらいやってほしい!」
など、嬉しい声をたくさんいただきました。

同じ村に住んでいても、地区が違うとなかなか交流の機会って
案外少ないので、運営メンバーもこの時とばかりに
みんなで楽しく参加させてもらいました。

次回はもっと多くの方に参加してもらえたらうれしいです!



連絡先

白川村移住交流窓口

☎白川村役場観光振興課:05769-6-1311

☎柴原孝治:090-8138-8665

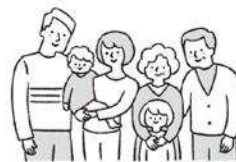
E-mail: shirakawa-go-iju@vill.shirakawa.lg.jp



～保健師・管理栄養士さんからのお知らせ～

すこやかだより

vol.161



白川村で行っている妊産婦さんへのサポートを紹介します！



村	県	国	事業名	助成内容・金額等
●			妊産婦相談(随時)	無料。村の保健師・管理栄養士が諸々の相談に応じます。
●			妊婦訪問	無料。助産師が妊婦宅に訪問し、アドバイス・相談に応じます。
		■	妊婦のための支援給付①	村に妊娠届出(母子健康手帳交付)をされた妊婦に5万円支給
●			妊婦歯科健診	無料。白川村・高山市の歯科医療機関で妊娠安定期に受けられます。
●	▲	■	妊婦健診・分娩時の遠方交通費	妊婦検診や分娩に利用した交通費の8割分を助成 (里帰り先等からの医療機関までが片道40km未満の場合は対象外となります。)
●	▲	■	分娩前泊費支援事業	分娩前に医師と相談のうえ前泊が必要となった場合の宿泊費
●			個人負担分検査費助成	妊産婦・新生児の保険対象外検査を受けた場合2万円を上限に助成
		■	妊婦のための支援給付②	妊娠8か月面談時に5万円支給。(出産準備状況、産後の生活等)
●			出産のお祝い品	紙オムツ(S・M各1パック)と白川村ごみ袋(大)(出生届出時)
●			新生児聴覚検査	無料または3,700円助成
●	▲	■	産後ケア事業	宿泊型、デイサービス型、訪問型、を1割負担で利用できます。
●		■	1か月児健診	無料または6,000円助成
	▲		第2子以降出産祝金	岐阜県から10万円支給
●			白川村ゆりかご事業	出生から継続して4か月以上村に住所がある児の養育者に支給 第1・2子⇒10万円、第3子以降⇒50万円、転出予定者⇒5万円

9月の子宮・乳房がん検診を受けられなかった方へ(個別検診の案内)

村では年に2回集団検診を実施しておりますが、お仕事やご都合で個別検診をご希望される方は、村民課までお申し出ください。医療機関記載用の検診結果用紙、返信用封筒、申請書をお渡しします。

村では2年に一度検診を受けることを推奨しています。

対象者:5月及び9月の村の検診を受けていない方。

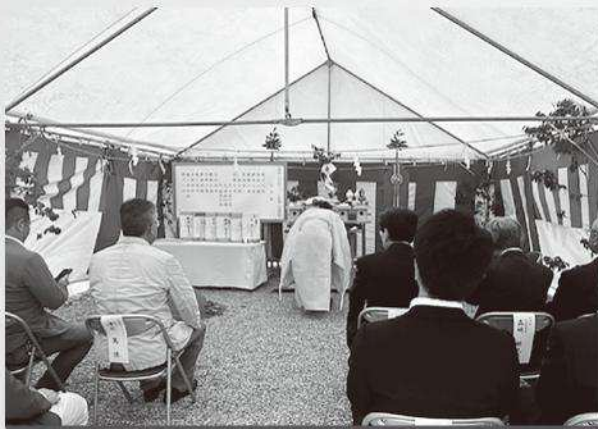
		対象年齢 (年齢基準:R8年3月31日年齢)	R7 個別検診 助成上限額
子宮 頸がん 検診	細胞診、内診	今年度21、25歳を迎える方	4,730円
		上記以外の20～69歳	3,930円
		70歳以上	4,330円
	HPV 抗体検査	今年度31、36、41、46、51歳を迎える方	3,510円
乳がん検診 (マンモグラフィー) 30～39歳:1方向 50歳以上:1方向 40～49歳:2方向		今年度41歳を迎える方	6,930円
		上記以外の40～49歳	5,930円
		30～39歳、50～69歳	3,765円
		70歳以上	4,165円

※子宮の体部、乳房の超音波検査等は、対象外です。

民間賃貸アパートの建設が始まりました

7月18日(金)鳩谷地区において、民間賃貸アパート建設の地鎮祭が開催されました。

このアパートは、沢田建設(株)及び小坂建設(株)の共同出資により設立された(株)SHirakawa・Solutionが建設するもので、2LDK 4室、1LDK 4室、1ROOM 12室、計20室整備される予定です。令和8年4月から入居開始予定で、今後準備が整えば区長会等を通じて全村に入居者募集の案内を行います。



地鎮祭の様子



アパート完成イメージ

村としましては、このアパート建設事業により、村の深刻な住宅不足が解消され、様々な住宅環境を希望する村民や本村への移住を検討される都市部の方々等のニーズに応えることができ、定住人口の維持増加につながることを期待しております。

消防署だより

令和七年度 全国統一防火標語

「急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし」

【救急医療週間】

九月九日は「救急の日」で、この日を含む一週間(令和七年九月七日から九月十三日)は「救急医療週間」です。救急医療に対する理解を深めることを目的としています。

救急車は命に関わる救急時に利用する大切な資源です。軽い発熱や怪我など緊急性が低い場合は、救急安心センターぎふ(☎七一九)や、かかりつけ医療機関をご利用ください。

また、心肺蘇生法やAEDの使い方を知っていると、身近な人の命を救える可能性があります。救命講習の受講を希望される方は、白川出張所までご連絡ください。

【マイナ救急】

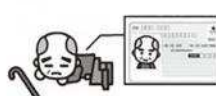
令和七年十月一日から、全国一斉に救急搬送時にマイナンバーカードを使用して、必要な情報を確認できる「マイナ救急サービス」が始まります。このシステムは、一九番通報で駆けつけた

「火事・救急・救助は119番へ!!」

【8月中の火災・救急・救助】 火災0件 救急7件 救助0件

(お問合せ電話番号) 白川出張所 六二〇九九

マイナ保険証を活用する効果



傷病者本人の情報を正確に伝えられる



病院の選定や搬送中の応急処置を適切に行える



搬送先病院で治療の事前準備ができる

救急隊員が、過去に受診した病院や処方された薬などの医療情報を専用端末で閲覧して、病院の決定や救急車内での応急処置、病院到着後の迅速な治療につなげることが目的です。

病气や怪我で苦しむご本人や、気が動転しているご家族から情報を正確に聞き出すことが困難なケースもあります。マイナ救急により、ご本人やご家族の負担を軽減することにも、より適切な処置を受けられることが期待されます。



雪おくり祭り

7月13日(日)、三方岩駐車場にて「雪おくり祭り」が開催され、多くの来場者で賑わいました。

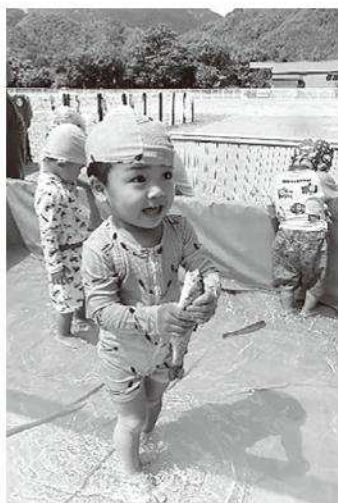
この祭りは、白川郷ホワイトロードの開通を祝うとともに、長く厳しい冬の終わりを地域に告げる行事として、毎年多くの方に親しまれています。

天候にも恵まれ、会場にはカレーや五平餅、フランクフルトなどの出店が立ち並び、訪れた人々の食欲をそそっていました。お子さまからご年配の方まで、家族連れを中心にたくさんの笑顔があふれる一日となりました。

さらに、高山市よりポピュラーミュージック吹奏楽団の「West Wind of session」の皆様をお迎えし、会場では澄んだ音色が響き渡りました。美しい演奏に、来場者は耳を傾けながら夏の訪れを感じている様子でした。

荻町発電所 起工式

7月30日(水)、荻町発電所の起工式が執り行われました。本発電所の発電出力は999kw、年間予想発電量は3,789MWh(一般家庭1,210世帯分の発電量)になります。本発電所は水力発電所であり、木滝谷川から宮谷川へ向けて水を落とし、その落下で生まれたエネルギーによって発電を行います。落とされた水は宮谷川を流れ、農業用水などとして使われていきます。



魚つかみ会

8月22日(金)、保育園で毎年恒例の魚つかみ会を行いました。当日は天候にも恵まれ、園庭には子どもたちの歓声が響き渡りました。庄川漁業組合さまより元気なお魚をご提供いただき、水の中を泳ぐ魚を追いかけたり、つかまえたりと子どもたちは大喜び。捕まえた魚は持ち帰り、家庭での食卓にもつながる貴重な体験となりました。地域の皆様のご協力に感謝し、自然とふれあう楽しいひとときを過ごしました。

あなたからの情報をお待ちしています。お問い合わせは → TEL 6-1311



岐阜県広報

岐阜県からのお知らせ

点字版・音声版をご希望の方は、県庁広報課へご連絡ください
音声版には、CD（デジター編集）での提供と音声用のテキストデータの配信もあります

今月のピックアップ情報

国勢調査はインターネット回答で!

令和7年10月1日現在、日本に住んでいるすべての人と世帯を対象に、5年に一度の最も重要な統計調査「国勢調査」が実施されます。

9月20日から調査員が各ご家庭を訪問し、調査書類をお配りしますので、調査にご協力をお願いします。

かんたん便利なインターネット回答がおすすめです。

- 回答期間／9月20日～10月8日
- 問／県統計課 ☎058(272)8184

● 県の人口

1,900,087人 (1,153人減) ※令和7年6月1日現在 ※()内は前月との比較



県政広報テレビ番組
「ぎふ県政ほっとライン」



ミナモだより【岐阜県広報】
[@Gifu_kouhou]



「岐阜県ミナモだより」



岐阜県
[@gifugifu] >>>



ぎふちゃん(8ch)データ放送
「岐阜県からのお知らせ」配信中!

d ボタンを押して
地元情報をゲット!

岐阜県職員採用試験(大学卒程度等試験) 【秋試験】の受験者の募集について

大学3年生も受験できる岐阜
県職員採用試験の受験者を
募集します。

- 募集職種／福祉・心理・農学・畜産・農業土木・森林科学・土木・建築・電気・機械・薬剤師・臨床検査技師
- 受験資格 大学3年生(大卒見込みの方)※薬剤師は大学5年生22歳以上の方も受験できます(年齢制限あり)



- 試験案内 人事委員会事務局ウェブサイトで公開
申込は人事委員会事務局ウェブサイトより
- 申込期間／9/24(水)～10/20(月)
- 問／県人事委員会事務局 ☎058(272)8796



情報ボックス



県広報は県公式ウェブサイト、広報紙ポータルサイト「マイ広報紙」・「岐阜イーブックス」、広報紙アプリ「マチイロ」でも公開中!
※掲載している二次元コードは、スマートフォンの機種やアプリなどによって、読み込めない場合があります



「オクトーバーラン&ウォーク 岐阜県大会」を開催

期間内に一定の歩数を達成された方の中から、抽選で景品が当たるウォーキングイベントを開催します。

- 期間／10月1日(水)～10月31日(金)
- 参加方法／スマートフォンアプリからの申し込み、県や市町村窓口等から「記録シート」の取得(無料)
- 問／県地域スポーツ課 ☎058(272)8799
県保健医療課 ☎058(272)8497



第28回岐阜県警察音楽隊 定期演奏会を開催します

- とし／11月29日(土)14時開演
- とし／不二羽島文化センター
- 申込方法／申込フォーム
- 定員／1,300人
(定員を超過した場合は抽選)
- 料金／無料
- 申込期限／9月2日(火)9:00～
9月22日(月)17:00
- 問／県警広報課 ☎058(271)2424



アイコン
説明



催し



募集



資格・研修

その他



日本ライン・KISOGAWA River to Summit 2025を開催

木曽川中流域(美濃加茂市、各務原市、可児市、坂祝町、愛知県犬山市)を舞台に、流域の自然、食、歴史文化を体感するイベントです。

- とし／10月25日(土)、26日(日)
- とし／リバーポートパーク美濃加茂
(美濃加茂市)ほか
- 問／River to Summit事務局
☎0584(71)6139



秋の全国交通安全運動を 実施します

秋は、日の入り時間が急激に早まることから夕暮れ時や夜間に重大交通事故が多発する傾向にあります。こうした情勢を踏まえ、交通安全意識の向上を図り、交通ルールを遵守し、交通マナーを実践することにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的として、秋の全国交通安全運動を実施します。

- 運動期間／9月21日(日)～30日(火)
- 問／県県民生活課 ☎058(272)8205



秋季企画展「世界三大古戦場展」 を開催します

- とし／10月7日(火)～11月24日(月・休)
9:30～17:00
- とし／岐阜関ヶ原古戦場記念館
(関ヶ原町)
- 料金／一般:1,000円
大学生・高校生:800円
中学生以下:無料
- 問／岐阜関ヶ原古戦場記念館
☎0584(47)6070



岐阜県多胎児出生時支援金 のご案内

双子や三つ子などの多胎児を出産した方の負担軽減を図るため、多胎児1人につき10万円を支給します。申込方法や申請期限等の詳細は、県ウェブサイトをご確認ください。

- 支給対象／令和7年4月1日以降に
生まれた多胎児
- 問／県子育て支援課 ☎058(272)8477

岐阜県 多胎児支援金 検索

この情報は令和7年7月23日現在のものです。
県庁広報課 ☎058(272)1111(代) FAX 058(278)2506

スマホやタブレットで
広報紙が読める >>>



広報紙をPC・スマホで
@マイ広報紙



電子書籍ポータルサイト
@岐阜イーブックス



マチを好きになるアプリ
@マチイロ

コミスクだより

「いつまでも住み続けたい村づくり」のために
 学園・家庭・地域が協働で“将来の創り手”を育みます!

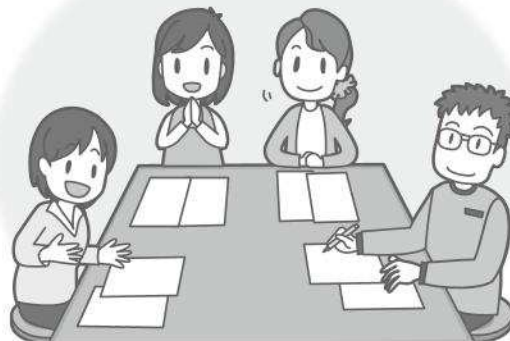
(8/1 学校運営協議会委員&学園職員との熟議を行いました)

学校運営協議会では、学園、家庭、地域が協働で『将来の担い手・創り手』を育むための様々な取り組みを考え実践しています。同協議会の活動は、各部会の設立から学校教育目標「**ひとりだち**」と育てたい資質能力「**挑戦・創造・貢献**」をベースに活動の目標（目指す姿）を立て、学校生活だけでなく、地域や家庭での生活の中でも「**挑戦**」や「**貢献**」、「**人との関わり**」を大切にしたい取り組みを行っております。

今年は、学校職員に対して学校運営協議会の概要や各部の活動について説明をした後に「地域の力を取り入れた立体的な学びが続いていくための、学園と地域の活動を繋ぐアイデア」について熟議を行いました。参加者それぞれの立場が有する考えや経験を自由な発想でアイデアを出し合い、各グループで実践できそうなことや大切にしたいことなどを3つピックアップし、全体で共有しました。この熟議で出たアイデアを今後の各部会の活動に発展させていきたいです。

[illegible]

各グループの意見は、データにして各部会の活動に役立てます



村からのお知らせのほか、国や県などの情報を紹介します

納期を守って明るい村づくり

- ◆固定資産税(第3期分)
- ◆国民健康保険料(第6期分)
- ◆後期高齢者医療保険料(第3期分)
- ◆介護保険料(第6期分)
- ◆保育料(9月分)
- ◆水道料(8・9月分)
- ◆下水道料(8・9月分)

納期限は9月25日(木)です



こあんちゃん

高山地区交通安全協会 白川支部

飲酒運転
しないさない

秋は夕暮れ時の 交通事故に注意!

夕暮れ時は、上空が明るく地面近くは暗いので、路上付近が見にくくなります。そのため、ドライバーは歩行者に気付くのが遅くなり、歩行者は、車に対し距離感を見誤ることがあります。車は早めにヘッドライトを付け、歩行者は無理な横断をせず、明るい色の服や、反射材を付けましょう。

お巡りさんからのお知らせ



特殊詐欺 防犯情報



大阪佐布警察×大阪府立都島工業高等学校

やってみよう! 詐欺・闇バイトの仮想体験

多発するSNS型投資・ロマンス詐欺被害や闇バイトへの応募トラブルを防止するための仮想体験ツールを製作しました。

体験しておけばこわくない!

やってみよう!

- ①LINEを使って「友だち追加」をする
- ②トーク画面を開く
- ③「体験ボタン」を押すと体験スタート!



SNS型投資詐欺体験

バナー広告をクリックすると犯人からのメッセージが送られてきます。株価の上昇に合わせて入出金の体験もできます。



闇バイト応援トラブル体験

一度応募すると、しつこく勧誘され、家族や友人に危害を加えるなどと脅迫されて抜け出せない状況を体験できます。



SNSロマンス型詐欺体験

海外に住む男性とのやりとりを通じてロマンス詐欺の手口を知ることができます。

海外に住む女性とのやりとりを通じてロマンス詐欺の手口を知ることができます。

男性とのやりとりVer



女性とのやりとりVer



高山警察署
ホームページ

重大事故を防ぐため、交通ルールを遵守しましょう。

事件・事故など緊急時は110番 相談ごとは#9110



CALENDAR

主な行事予定

9月

日	曜	事 項
19	金	
20	土	
21	日	家庭の日／秋の全国交通安全運動(～30日)
22	月	
23	火	秋分の日／彼岸会(村内寺院)
24	水	
25	木	白川郷ふるさとウィーク(学園)(～26日)／村税等納期限／どぶろく祭(平瀬)
26	金	どぶろく祭(平瀬)
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	

10月

日	曜	事 項
1	水	
2	木	
3	金	
4	土	
5	日	NBK休日図書室
6	月	
7	火	
8	水	
9	木	1学期終業式(学園)
10	金	区長会文書発送／どぶろく祭(木谷)
11	土	
12	日	
13	月	スポーツの日
14	火	白川郷ふるさとウィーク(学園)(～19日)／どぶろく祭(荻町)
15	水	消費者生活相談会／どぶろく祭(荻町)
16	木	どぶろく祭(鳩谷)
17	金	どぶろく祭(鳩谷)
18	土	どぶろく祭(飯島)

INFORMATION

暮らしの情報

建退共 建設業退職金共済制度

6つの
特長

- 国の制度で安全確実
- 掛金が一部免除
- 転職時は企業間を
通算して計算
- 経営事項審査で加算
- 掛金は損金扱い
- 電子申請方式で
手続き簡単



(独) 勤労者退職金共済機構
建設業退職金共済事業本部

TEL 03-6731-2866

Q 建退共

検索



INFO

飛騨保健所難病セミナー

日 時：令和7年10月30日(木) 午後1時30分から午後3時

場 所：飛騨総合庁舎 本館2階 中会議室

対 象 者：筋・神経難病の患者さん、ご家族、
関係機関(訪問看護事業所、市村保健・福祉関係者等)

内 容：テーマ「今日からできる! 神経難病患者さんの転倒予防
～座ってできるリハビリテーションと室内の環境の整え方～」

講師 岐阜県看護協会立訪問看護ステーション高山

清水 俊介 理学療法士

梶井 旬 理学療法士

申し込み：令和7年10月10日(金)までに、岐阜県飛騨保健所健康増進課保健指導係まで
電話(TEL 0577-33-1111 内線306・307)でお申し込みください。

※事前申し込みが必要です。

※車イスの方も是非ご参加ください。申込時に駐車場をご案内します。

南部地区文化会館図書室休日開放日

9月15日(月)・10月5日(日)・10月26日(日)

開放時間 午前9時～午後4時 / 読み聞かせ 午前11時と午後2時



白川村社会福祉協議会からのお知らせ

■ 8月社会福祉協議会活動報告

- 要支援利用者 モニタリング 15件
請求 15件
会議出席 4件
- 要介護認定調査事務 新規 1件
更新 2件
- 70歳以上ひとり暮らし世帯
「まめなかなか訪問」「季節のお菓子配付」 53件
- 生活支援世帯相談、訪問 1件

- 住民生活相談 3件
- 日常生活自立支援事業 支援 1件
- 同朋大学学生研修同行
- えがお ふれあいの集い開催
- まめ一移動健康教室開催
- 岐阜県指導監査
- 民生委員会議出席

【問合せ先】 白川村社会福祉協議会 ☎6-1311

企業版ふるさと納税をいただきました!

～ 企業のチカラを村のチカラに～

このたび、白川電気土木株式会社(名古屋市)様、株式会社白川電機製作所(豊田市)様より、企業版ふるさと納税を活用してご寄附をいただきました。

8月13日(水)に白川村役場にて感謝状贈呈式が行われ、成原村長から感謝状の贈呈をさせていただきました。いただいた寄附金は「第2期白川村まち・ひと・しごと創生推進計画」に基づいた事業に充てられます。

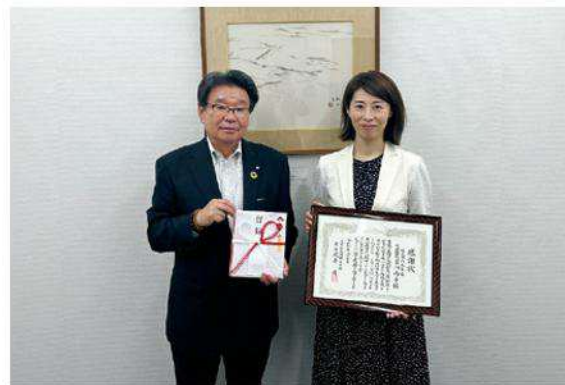
白川電気土木株式会社様、株式会社白川電機製作所様この度は多大なるご寄附をいただき心より感謝を申し上げます。



このたび、株式会社地雷也(名古屋市)様より、企業版ふるさと納税制度を活用してご寄附をいただきました。

8月7日(木)に感謝状贈呈式が行われ、成原村長から感謝状の贈呈をさせていただきました。いただいた寄附金は「第2期白川村まち・ひと・しごと創生推進計画」に基づいた事業に充てられます。

株式会社地雷也様この度は多大なるご寄附をいただき心より感謝を申し上げます。



災害時の入浴支援で協定を締結

このたび白川村は、8月13日に特定非営利活動法人Vネットと「災害時における入浴等支援に関する協定書」を締結しました。

この協定は、大規模災害が発生した際に、Vネットご協力のもと、村内に温浴施設を設営し、被災された方々へ入浴支援を行うものです。

白川村は、豪雪地帯であり、また山間部に位置するため、災害発生時には孤立する集落が出る可能性も考えられます。こうした状況下において、被災者の生活の質(QOL)を維持するためには、食料や水の確保だけでなく、入浴支援も重要な要素となります。

Vネットは、入浴支援に関して豊富な実績とノウハウを持つ団体です。今回の協定締結により、災害発生時においても、より迅速かつ効果的な被災者支援体制を構築することが可能となりました。

今後も村民の皆様が安心して暮らせるよう、防災・減災対策を一層強化してまいります。

🏠 むらの人口 🏠

男 715人 (- 3)

女 749人 (± 0)

計 1,464人 (- 3)

世帯数 612世帯 (+ 2)

高齢化率 33.67%

9月1日現在、()内は前月比

